

市政フラッシュ

9/9

9/1

新水道局長に外間伸儀さんが就任



9月1日付けで元教育部長の外間伸儀さんが水道局長に就任しました。外間新局長は「今後とも市民の皆様のご理解ご協力を賜り、安定的に水を供給できるよう水道事業の健全化、市民福祉の向上に努めてまいります」と就任にあたっての抱負を語りました。



市消防本部で初の受賞!

長年にわたり救急医療に貢献された医師や救急救命士などに贈られる「救急医療功労者知事表彰」を市消防本部の米須広行さんが受賞しました。米須さんは「私個人の力では頂けない大変価値のある賞です。これからも不断の努力で頑張っていきたい」と受賞の喜びを語りました。

9/20



9/21



車にも乗せよう マナーとおもいやり

平成24年秋の全国交通安全運動宜野湾地区出発式が、市中央公民館で行われました。式では、1市2村交通安全推進協議会・地区交通安全協会・宜野湾警察署・市交通安全母の会他多くの関係団体が集結し、交通安全を訴えました。また、

運動期間初日には、市交通指導員・市交通安全母の会・市交通安全友の会によるアイキャッチ運動が市役所玄関前で行われました。

平成24年度 秋季全国火災予防運動

～11月9日から15日までの7日間で秋季全国火災予防運動が実施されます～



火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防ぎ、高齢者などを中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的として、実施されます。

平成24年度全国統一防災標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

火災は、火気を使用する機会の多い冬季(12月から2月)から春季(3月から5月)にかけて多く発生しています。また、建物から出火した火災のうち住宅火災が約6割を占めています。住宅における出火を防ぐため、下記の「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」(3つの習慣、4つの対策)を心がけましょう。



3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろ等のそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

住宅用火災警報器を早めに設置しましょう!

問合せ: 市消防本部 予防課 ☎892-1850